

『みんなの学校』 上映プロジェクト

～今考えたい本当のインクルーシブ教育とは？～ 2023.10.8

事業実施内容

越谷市で共生社会を目指すために、市民のみなさんに真のインクルーシブ教育とは何か？目指すべき学校、社会の姿はどのようなものなのか？をドキュメンタリー映画を通して考えるきっかけを持ってもらうことを目的とし、主に越谷市内在住の子育て・教育に関わる全ての人を対象とし、文教大学越谷キャンパスにおいて「みんなの学校」というドキュメンタリー映画の上映会を行った。

事業成果

小さな赤ん坊から、子育て中のご両親、小学生、中学生、大学生、学校関係者、福祉関係者、障がい当事者等幅広い年齢層、ご職業の方々が来場された。また、約半数の方が市外から、また他県からの来場者だった。

申込の時点で300名定員のところ、400名を超える方々から申し込みがあり、教育に関する関心の高さがうかがえた。

ドキュメンタリー映画を観て、こんな教育が実現可能であることに驚かれたという意見と共に、教育や社会についてのあるべき姿や子育ての仕方、考え方を改めて考える機会になったという感想が多くみられた。



@KOSHIGAYA_INC

インクルーシブ教育を考える会

インクルーシブ教育を考える会には、インクルーシブ教育に関心がある様々な世代・業種のメンバーが集まり、障がいがあっても無くても共に学び合い生活できる社会の実現に向けて活動をしています。